

巻頭言



川崎医科大学の伝統と進展 川崎医科大学 学長 福永 仁夫

本学は1970年、戦後初の医学部・ 医科大学として開学致しました。 「建学の理念」のもと、「医療・医業・ 医学の原点は、人間としての医師そ の人にある」、「患者や社会のために、わ

れを忘れて医療に尽くす」いわゆる「良医」を一人でも多く世に送りたいという創設者 川崎祐宣先生の想いは、爾来50年以上にわたり、現在に到るまで時空を超えて学生・教職員は共有しています。

現在(令和4年8月時点)コロナ禍の収束が未だ不透明ですが、教育、医学、医療福祉の学園がその対応に邁進していることは、皆さん方はよくご存知のことでしょう。特に、附属病院・総合医療センターには感染のリスクに細心の注意を払いながら、本学学生の臨床実習の教育・指導を行っていただいています。

今回のコロナ禍に際しては、微生物、ウイルス、感染症、免疫、予防接種、公衆衛生などの分野の専門家が協力して対処しております。特筆すべきことは、学園の多くの教職員の協力を得て、「新型コロナウイルスワクチン接種による抗体の推移と副反応」の臨床研究

の成果を報告していることです。

また、文部科学省による「ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材養成事業」に採択されました。これは、本学が長年にわたり培ってきた医学教育が評価されたものであり、(1) 現代医学教育博物館での3Dプリンターを使用して作成した臓器モデルと、(2) 臨床教育研修センターでのシミュレーターを利用した実習を施行する予定です。

本学は、社会や国民の要望に絶えず注視し、対応してきました。例えば、入試については、特定診療科専攻枠を2023年度から導入します。これは、現在、全国的に医師が少ない診療科、特に本学が他に先駆けて開設した「総合診療科」、「救急科」と、外科手術に必須である「麻酔・集中治療科」を対象としています。全国からの志のある受験生を求めています。

本学は、次の50年に向けて、世界基準の「医学教育」・ 「医学研究」・「医療」・「社会貢献」を目指します。

学生・教職員が一丸となり、国民の健康、疾病の克服と学園の発展に尽力を挙げる所存です。KAWASAKI CLUBの皆様方のご支援とご協力の程、お願いします。

川崎医科大学

2023年度入学者選抜「特定診療科専攻枠」・「霧島市地域枠」を設置

川崎医科大学は、2023年度入学者選抜から総合型選抜に「特定診療科専攻枠」と「霧島市地域枠」を新設いたします。

「特定診療科専攻枠」では、「全身を診る」ことが求められる総合診療科、救急科、麻酔・集中治療科の医師として社会に貢献することを志す人材を求めます。本学は、日本で最初の救急医学教室、総合臨床医学教室を開講し、わが国の救急医療、プライマリ・ケアの分野で先導的な役割を果たすとともに、多くのリーダーを輩出してきました。初期対応・緊急対応・全身管理は、

すべての医師に必要とされる技能ですが、その分野の専門家として実践だけでなく、学生・研修医に対する教育もできる人材育成を目指します。

「霧島市地域枠」では、創設者・川崎祐宣のふるさとである霧島市の地域医療に貢献することを志す人材を求めます。

詳細については、医科士党のホールページに掲載いたしますの

詳細については、医科大学のホームページに掲載いたしますの でご覧ください。

本学園の教職員が 大会長を務めます

学会·研究会名	開催日	会場		代 表 者					
日本顕微鏡学会第65回シンポジウム	2022/11/5~6	川﨑祐宣記念講堂&大原美術館	実行委員長: 樋田 一徳 (川崎医科大学 解剖学 教授)					
第27回日本食物繊維学会学術集会	2022/11/5~6	大妻女子大学	会 長:宮田富弘 ((川崎医療福祉大学 臨床栄養学科 教授)					
第35回日本外科感染症学会総会学術集会	2022/11/8~9	倉敷市芸文館	会 長:種本和雄 (川崎医科大学 心臓血管外科学 教授)					
第60回日本神経眼科学会総会	2022/11/11~12	倉敷市芸文館	会 長:三木淳司 (川崎医科大学 眼科学1 教授)					
第28回日本腹膜透析医学会学術集会・総会	2022/11/26~27	岡山コンベンションセンター	会 長:佐々木環 (/川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学 教授)					
日本がん口腔支持療法学会第8回学術大会	2022/12/17~18	Web開催・オンデマンド形式	会 長:向井隆雄 (川崎医科大学 歯科総合□腔医療学 教授)					
第46回日本脳神経外傷学会	2023/2/24~25	岡山コンベンションセンター	会 長:宇野昌明 (川崎医科大学 脳神経外科学 教授)					

川崎医科大学

新型コロナワクチン接種後の抗体獲得と副反応に関する研究



研究結果についての記者発表会の様子

新型コロナワクチンの接種が始まった2021年3月から 2022年6月まで、研究への参加を希望した職員に対して、抗 体獲得と副反応に関する研究を行いました(研究責任者:小児 科学 中野貴司)。初回免疫の2回接種では2,529 名が研究に参 加し、99.9%という良好な抗体獲得率でした。2回接種の約半 年後に抗体価は低くなりますが、3回目の追加接種により、長 い期間にわたって高い抗体価を持つ者が増え、発症や重症化を 予防できる効果が期待されるという結果となりました。また、 mRNAワクチンの副反応として、接種部位の痛みや発熱があり ますが、発熱は1回目よりも2回目や3回目の接種で頻度が高い という結果でした。

川崎医科大学附属病院

人工関節支援ロボット(ROSA)および放射線治療装置ラディザクト(Radixact)の導入

2021年11月から、附属病院整形外科での人工膝関節置換 術に際し、ロボット (ROSA: RObotic Surgical Assistant) が



人工関節支援ロボット(ROSA)を用いた 手術の様子

導入されました。 個人ごとに異なる 膝のバランスを評 価測定した後、 もっともバランス のとれた位置にイ ンプラントの設置 を誘導するロボッ トです。患者さん 一人ひとりに合わ せた手術ができる ため、患者さんの 満足度がさらに向 上しています。

続いて、2022年 6月から、がんに対 する放射線治療装 置のラディザクト (Radixact)が中国 地方で初めて導入 されました。高度



放射線治療装置ラディザクト

な医療が可能で、治療効果の向上と副作用の低減が期待できま す。2022年7月現在、前立腺がん、頭頸部腫瘍、肺がんに導 入しており、順次拡大予定です。

川崎医療福祉大学

開設から5年、看護実践・キャリアサポートセンターの活動

川崎医療短期大学

《予約制入試·進学相談会》(要予約)

10月22日 (土) 13:00~16:00

問合せ先 086-201-5333 事務室

看護実践・キャリアサポートセンターは、看護職の学び直し 或いは学び足しの機会を提供することを目的に2016年に開 設されました。2017年から認定看護管理者教育課程ファース トレベル、看護師特定行為研修(14区分26行為1領域)を、 2020年からは特定行為研修を組み込んだ認定看護師教育課 程(クリティカルケア分野・心不全看護分野)を開講し、全国 から受講者を受け入れています。また、セミナー方式の一般研 修やフォローアップ研修も実施しています。2021年度までに ファーストレベル144名、特定行為研修77名、認定看護師教

育課程65名が修了 しています。今後 は、地域ニーズの 高い 「感染管理」 に 関する研修・教育 を提供していきた いと考えていま



フィジカルアセスメント演習の様子

プンキャンパス、学校説明会・見学会

3校合同*オープンキャンパス〈事前予約制〉

2023年 3月26日 (日) 13:00~16:00

問合せ先 086-464-1064

川崎学園アドミッションセンター

※川崎医療福祉大学・川崎医療短期大学・

川崎リハビリテーション学院

WEB OPEN CAMPUS公開中 ▶ 3校合同* Webサイトをチェック!

川崎医科大学附属高等学校 《学校説明会:本校》

10月30日 (日) 10:00~13:00

《学校見学会:本校》

11月26日 🛨 10:30~12:30 🚶 中学3年生及び 12月 3日 🛨 10:30~12:30

12月23日 金 10:30~12:30

問合せ先 086-462-3666 事務室

専門外来のご案内

川崎医科大学附属病院

血液内科 「移植後長期フォローアップ(LTFU)外来」

同種造血細胞移植は、難治性造血器疾患に対する強力な根治的治療です。合併症は移植後晩期に発現する臓器障害や二次発がんを含めて様々あり、QOL低下や死亡



医長 松橋 佳子

につながります。また、患者さんは日常生活上の多くの制限やセルフケアについての疑問、将来への不安を抱えがちです。

移植後長期フォローアップ(LTFU:Long Term Follow-Up) 外来は、同種造血細胞移植後の患者さんが節目の時期に受診する外来で、体系的問診・診察・検査により、晩期合併症を予防、早期診断、介入することを主目的としています。LTFU 外来に携わる看護師は、日本造血・免疫細胞療法学会主催の所定研修を修了した9名のうち現在血液内科病棟に勤務している3名で、療養指導や心理的支援を行うとともに、担当医師と情報を共有し、関係多職種との連携を調整します。この専門的な診療体制では「造血幹細胞移植後患者指導管理料」を算定でき、非血縁者間造血細胞移植認定診療科の認定要件にもなっています。過酷な移植治療を乗り越えた患者さんが安心して生きていけるように、継続的にサポートをしていきます。

外来日:第2木曜日 午後

川崎医科大学総合医療センター

脳神経外科 「脳血管内治療外来」

脳神経外科では従来から開頭あるいは 穿頭といった直達手術で治療することを 基本としていますが、低侵襲治療として近 年飛躍的に発展してきた、体にメスを入れ



副部長 目黒 俊成

ずに血管の中から治療する<脳血管内治療>が占める割合 が高くなってきました。皮膚や頭蓋骨を切らないため、身 体への負担が少ないのが脳血管内治療の最大の利点です。

当院ではより低侵襲に治療を実施するために、患者さんの血管走行を評価してできるだけ手首(橈骨動脈)からカテーテルを刺入して治療を実施するように心がけています。当科では学会認定指導医/専門医が対応し、脳動脈瘤、頸動脈狭窄、脳動静脈奇形、脳腫瘍、急性脳動脈閉塞および脳動脈狭窄などの疾患に対する脳血管内治療を積極的に行っていく体制が整っています。

脳ドックなどで脳動脈瘤や頸動脈狭窄を指摘された方、 治療方法などで悩まれている方などいらっしゃいました ら、病気の特徴のご説明から治療方法など相談をお受けい たします。

外来日:水曜日午前·午後

2023年度 3校合同入試情報

注9月現在の情報です。詳細は各校のWebサイトをご覧ください。

	試験区分		専願∙併願 ^{※1}	出願期間	試験日	合格発表	試験会場	備考	
		公募		11/1~6	11/12生	12/1 (医療福祉大学・ 医療短期大学) 11/17 (リハビリテーション学院)	出願校		
	学校推薦型 選抜前期	指定校推薦**2	専願						
		有資格							
川崎医療福祉大学	学校推薦型選拢	後期 A 口程	併願		12/13(火)		医療福祉大学 津山、大阪、姫路、米子、広島、	A•B	
川崎医療短期大学	于以16点主运队区初 八		17 1 1095	11/24~12/5	12, 1300	12/17	山口、高松、松山、高知、福岡	両日程の	
 川崎リハビリテーション学院	学校推薦型選拢	後期 B日程	併願		12/14(水)		医療福祉大学	受験可能	
711m-1 27 1 2 2 2 1 7 1	一般選抜前期 A日程 一般選抜前期 B日程		併願	1/6~18	2/1(水)		医療福祉大学 津山、大阪、姫路、米子、広島、 山口、高松、松山、高知、福岡	A・B 両日程の 受験可能	
			併願		2/2休	2/8			
一般選抜後期		友後期	併願	2/22~3/2	3/10金	3/14	医療福祉大学		

^{**1} 併願入試区分は、医療福祉大学、医療短期大学及びリハビリテーション学院の全学科で併願が可能です。 **2 推薦を依頼する高等学校等へは文書により詳細をお知らせします。

2023年度入試情報

注9月現在の情報です。詳細は各校のWebサイトをご覧ください。

	試験区分		出願期間	試験日	合格発表	募集人員	
	総合型選抜 (中国・四国地域出身者枠) (専願) (霧島市地域枠) (専願) (特定診療科専攻枠) (専願)		11/1~8	一次 11/12出	11/15	中国·四地划射 約20名 霧島市地域枠 約1名	
				二次 11/19出	11/22	特定診療科専攻枠 約4名	
	一般選抜 地域枠選抜 岡山県地域枠〔専願〕 静岡県地域枠〔専願〕 長崎県地域枠〔専願〕		12/1~1/11	一次 1/22回	1/24	一般 約45名	
川崎医科大学				二次 1/30月、1/31以 のうち指定する日	2/2	岡山県地域枠 約10名 静岡県地域枠 10名 長崎県地域枠 6名	
	大学院	(前期)	10/17~28	11/8(以)	11/15	20名	
	入子阮	(後期)	1/4~11	1/17例	1/24	5名 (※1)	
川崎医科大学附属高等学校	専願入試		12/26~1/10	1/15(⊟)	1/18	約20名	
	一般入試		1/30~2/7	2/12(⊟)	2/15	約15名	
川崎医療福祉大学	編入学二次(※2)		2/6~10	2/21以	2/25	若干名	
	大学院入試 修士課程·博士後期課程2期		2/6~10	2/21以	2/25	修士32名 博士若干名(※3)	

(※1)前期募集で定員を充足していない場合は、その欠員人数を後期募集の定員に加えます。 (※2)9/6の試験で定員を充足しなかった場合実施。 (※3)博士後期課程1期・2期合わせて17名。



統一テーマ「永劫回帰 ~今、この時を~」

今の一瞬一瞬を大切に、学園祭に積極的に参加することで得られる経験を大切にしようという 想いからこの統一テーマとしました。現在、世界的に新型コロナウイルス感染症が蔓延し、様々 なことが制限されています。私たち学生は、学校に行けず、友人と会えず、部活動ができず、 遠方で暮らす家族とも会えないという経験をしました。そんな中、学園内関係者(学生及び教 職員)のみという条件ではありますが、学園祭の開催を本当に嬉しく思います。

川崎学園という医療系の学校であるという自覚と責任を持ち学園祭を運営していく所存です ので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。 (学園祭実行委員会)

オンラインイベント情報 -

Webサイト公開日: 10/7(金)~予定

★医学展「フレイルとサルコペニア~健康寿命延伸のために~」

★医学講演会「サルコペニアとフレイル~超高齢社会を元気に過ごすために~」

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、学園内関係者(学生及び教職員)のみの参加に限定して開催いたします。

(一部のコンテンツはオンライン上で公開いたします。)

医療福祉大学 第15回ホームカミングデイWEB開催

配信期間:10月15日(土)~11月15日(火)

同窓生・各支部が作成した動画の公開に加え、今年度は動画視聴者へのプレゼント企画もあります。ぜひ同窓会Webサイトにアクセスしてください。 https://www.kawasaki-m.ac.jp/mw/ds/



医療短期大学同窓会 第10回ホームカミングデー 松丘会Webサイトにアクセスしてください。

医療短期大学の岡山市への移転に伴い、松丘会事務局は川崎医療 福祉大学内へ移転しています。

https://www.syoukyukai2011.com/

の道



『医の道 ひとすじ 川崎学園創設者 川崎祐宣 伝』(川崎 誠治 著) 発刊

川崎学園創設者 川崎 祐宣が、医学・医療・医療福祉、そして教育に尽くすことを自らの使命と考え、学園を創設するに至った92年の生涯を創立50周年を期に1冊の本として発刊しました。 以下の売店、また株式会社松島のWebサイトより購入いただけます。ぜひご覧ください。

- ●附 属 病 院(8階) 泰山堂書店·松島サービスカウンター
- ●総合医療センター(3階) Daily Well
- ●医療福祉大学(2階) 丸善ブックショップ

並入学(2階) 丸番ブックショップ 協議 (株)松島Webサイト http://k-matsushima.jp/ ■↓



定価1,650円(税込)

公開講座・セミナーのご案内

現在決定している主なものです。最新情報は各施設のWebサイト等でお知らせいたします。

主催	公開講座・セミナー名	テーマ	日時	講師	会場	対象	参加費·申込	定員	問合せ先
医療福祉大学	第3回公開講座	インターネットとの上手な付き合い方	11/26生) 10:00~12:00	虫明 昌一(医療情報学科 講師)	医療福祉大学 講義棟 4601教室	一般	無料	100名程度	公開講座係 086-462-1111 (内線54219)
医療短期大学	第2回公開講座	暮らしに活かす看護の知恵 一安全に食べて元気に暮らすー	11/5(±) 13:00~14:30	黒田 裕子(看護学科 教授)	医療短期大学 100大講義室	一般 高校生	無料申込必要	100名	公開講座係 086-201-5333

KAWASAKI CLUB 奨学金制度

会員の皆さま、KAWASAKI CLUB 奨学金をご存じでしょうか。 2017年4月入学生から適用が開始されたこの奨学金は、2022年 4月入学生までで合計211名の皆さまに利用をいただいています。 今後もぜひご活用ください。

- ●対象者: KAWASAKI CLUB 会員及び会員のお子様(1親等)
- 対象者が医療福祉大学・医療短期大学・リハビリテーション学院のいずれかへ入学した場合に、入学金の2分の1を上限に奨学金として給付します

手続きのは、「申請」

方法

以下の申請期間内に、入学校の窓口で申請用紙を入手の上、申請してください。

【申請期間】入学日~入学年度の5月末日 〈必着〉

[申請窓口] 医療福祉大学 事務部学生課 (内線54229) 医療短期大学 事務室 (内線40107)

リハビリテーション学院 事務室 (内線27838)

※川崎学園代表電話(086-462-1111)より上記窓口へお問い合わせください。

Webサイトから登録情報を変更できます

KAWASAKI CLUB会員の方(卒業生*、退職した旧教職員、在籍する教職員)は、引つ越しや婚姻、転職などにより住所・氏名・勤務先など登録内容に変更が生じた場合は、Webサイトから、または、メール・電話にて必ず変更手続きをお願いいたします。

*同窓会にも情報提供いたします





KAWASAKI CLUBは、会員の皆様を対象に、生涯学習・生涯教育の場として発足しました。情報誌として年 2 回「KAWASAKI CLUB NEWS」をお届けいたします。KAWASAKI CLUB の運営や「KAWASAKI CLUB NEWS」へのご要望ご提案をお待ちしています。 住所変更・カード紛失等がございましたら、Web サイトから、またはメール・電話にてお知らせください。 また、「KAWASAKI CLUB NEWS」が届いていない方をご存じでしたら、情報 (氏名、住所等) をお寄せください。